

2016年7月29日

2016年度第1四半期決算説明会 質疑応答サマリ

沖電気工業株式会社

Q：営業利益についてはメカトロシステムの減益幅が大きいです。中国、ブラジル、日本の地域毎に状況を教えてください。

A：中国ではイーファ社向けの売上減少の影響が大きく、セグメントの減益の主な要因となりました。ブラジルについては前年度から赤字ですが、その幅は前年比でおよそ半減のイメージとなっています。日本は前年比では増益となっています。

Q：ブラジルは円換算の影響ですか、それとも実態として変化がありますか

A：ブラジルの前年はいわば受注のステージでしたが、今年は売り上がっていくステージとなっていること、さらには固定費の削減を行なっていることが理由で損益は良化しています。

Q：ブラジルではテレコムキャリアの経営破綻があり、融資元銀行も損失をこうむっている状況、その中には OKI の主要な取引先もあると思いますが、ビジネスに影響は出ていないでしょうか。

A：当社の事業に直接の影響はありません。

Q：中国での仲裁についての新たな報告事項は無いとのことですが、審理そのものは継続的に行なわれていると考えて良いのか、それとも仲裁機関があまり頻繁に審理を行なわないのかどちらでしょうか

A：現在審理の過程にあるので回答は控えさせていただきますが、当初考えていた以上に時間はかかっています。

Q：中国の新しい販売パートナーであるデジタルチャイナとの提携ビジネスについて、実際にエンドユーザーへの売上が立ち上がってくるタイミングはいつごろになりますか。

A：当初予定通り今年度下期からになります、本格化するのは今年度後半～終盤の時期とみて現在は諸準備を進めています。

(注) 本資料における予想、見通し、計画等は、現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断される一定の前提に基づいております。したがって実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。なお、内容につきましては理解しやすいように部分的に加筆・修正をしております。